

## 汽水域シンポジウム 2012

「堤防開削事業によって本庄水域はどのように変わったのか？」

世話人：野村律夫・瀬戸浩二・山口啓子・秋元和實

日時：2012年1月7日（土） 13:00～17:30

会場：島根県民会館 3階大会議室（島根県松江市殿町 158）

主催：島根大学汽水域研究センター

共催：汽水域研究会，佐賀大学低平地沿岸海域研究センター

### プログラム：

島根大学汽水域研究センター センター長挨拶（13:00-13:05）

基調講演（13:05-13:45）

「有明海の環境問題と諫早湾干拓・開門問題」

（佐賀大学低平地沿岸海域研究センター 速水祐一）

シンポジウム I 「環境変化と現状」（13:45-15:55）

1. 本庄水域における水質環境の変化と現状（島根大学汽水域研究センター 瀬戸浩二）

コメント：放射性同位体を用いた解析（島根大学教育学部 野村律夫）

2. 本庄水域における底質環境の変化と現状（島根大学生物資源科学部 山口啓子）

コメント：中海の底質表層の TOC の変化（島根大学総合理工学部 三瓶良和）

3. 本庄水域におけるベントスの変化と現状（島根大学汽水域研究センター 倉田健悟）

コメント：メイオベントスの変化（島根大学総合理工学部 入月俊明）

コメント：北部承水路のベントス（NPO 法人自然再生センター 中尾繁）

4. 諫早問題と八代海（熊本大学沿岸域環境科学教育研究センター 秋元和實）

<10分休憩>

シンポジウム II 「水域の活用」（16:05-16:55）

5. 本庄水域におけるサルボウガイの再生産に向けて（島根県水産技術センター 講演者未定）

コメント：サルボウガイの実験（鳥取県衛生環境研究所 宮本康）

6. 報告：海藻の回収と実用化（NPO 法人自然再生センター 渡部敏樹）

コメント：自然再生と地域再生（島根大学汽水域研究センター 國井秀伸）

総合討論（16:55-17:25）

本庄水域の将来にむけて（島根大学教育学部 野村律夫）

\*題名など，すべて仮題です．なお，プログラムは，変更もあり得ますので，ご了承ください．